

地方行政サービス改革の取組状況等(令和3年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
122394	千葉県	大網白里市	都市 I-1

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.6%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.5%
案内・受付			83.3%	89.9%
電話交換			80.5%	92.8%
公用車運転			90.1%	88.6%
し尿収集			99.0%	98.2%
一般ごみ収集			99.2%	97.5%
学校給食(調理)			69.5%	72.5%
学校給食(運搬)			93.5%	91.2%
学校用務員事務	○	職員組合との交渉により、正職員配置の方針としている。	30.3%	38.0%
水道メーター検針			99.2%	99.0%
道路維持補修・清掃等			95.8%	97.1%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.1%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			98.4%	99.7%
ホームページ作成・運営			96.5%	97.8%
調査・集計			95.7%	96.3%

※令和3年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務

総合窓口の設置		窓口業務の民間委託	
設置状況	設置予定無し	委託状況	委託予定無し
BPRの手法を用いた業務分析		【参考】	
取組状況		類似団体	全国(市区町村分)
		総合窓口設置率	委託率
		14.8%	15.6%
		総合窓口設置率	委託率
		14.2%	27.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	対象部局				対象業務				【参考】	
実施予定無し	委託予定無し	首长部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計	類似団体	
										実施率	委託率
										28.9%	0.0%
										全国(市区町村分)	
										実施率	委託率
										33.5%	3.3%

「実施予定無し」及び「首长部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	【参考】	
						自治体職員常駐施設数	全国(市区町村分)導入率
体育館	2	0	0.0%	競技場(野球場、テニスコート等)を合わせた一体的な指定管理業務制度の適用について協議を行っていたが、施設が限られたため、また、指定管理制の導入に際しては、導入には進んでいない。考慮は、将来的な導入を検討している。	1	29.0%	40.1%
競技場(野球場、テニスコート等)	10	0	0.0%	施設規模が小さく、また、無料施設もあり、指定管理業務制度の導入による施設の管理運営費の負担が大きい。	0	44.3%	48.4%
プール	0	0			0	46.2%	52.0%
海水浴場	1	0	0.0%	運営で運営すべき施設であると考えているため。	0	9.9%	13.7%
宿泊施設(ホテル、国民宿舎等)	0	0			0	90.6%	85.0%
休養施設(公民館、海山の家等)	0	0			0	71.2%	75.6%
キャンプ場等	0	0			0	54.8%	59.2%
産業情報提供施設	0	0			0	80.3%	75.0%
展示場施設、見本市施設	0	0			0	81.8%	65.8%
開放型研究施設等	0	0			0	66.7%	40.2%
大規模公園	0	0			0	36.8%	44.2%
公営住宅	6	0	0.0%	管理戸数が比較的に少なく、指定管理費用を負担して制度を導入する必要性が低い。	0	6.1%	16.2%
駐車場	1	0	0.0%	運営で運営すべき施設であると考えているため。	0	22.3%	37.1%
大規模公園、斎場等	0	0			0	18.8%	22.8%
図書館	3	0	0.0%	運営で運営することで、住民のニーズや要望を職員が把握でき、また、施設維持費が軽減されることから、導入に関して慎重な対応が必要。	3	13.9%	20.2%
博物館(博物館、資料館、動物園等)	0	0			0	33.4%	28.1%
公民館、市民会館	3	0	0.0%	災害時には避難所となる施設であり、緊急な対応が必要となることから、運営で運営することが適当である。	3	19.8%	22.8%
文化会館	0	0			0	33.6%	51.5%
合宿所、研修所等(青少年の家等)	1	0	0.0%	山梨県市広域行政組合が実施する教育支援センター事業の運営場所として、毎年、施設全体を使用している状況にあり、指定管理制による運営はそぐわない施設である。	0	50.0%	50.1%
特別養護老人ホーム	0	0			0	66.7%	74.7%
介護支援センター	0	0			0	52.4%	49.0%
福祉・保健センター	2	2	100.0%		0	49.5%	53.0%
児童クラブ、学童館等	8	1	12.5%	コスト面等を考慮し、指定管理業務制度の導入を検討している。	0	11.2%	24.5%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○	類型		【参考】
		自治体クラウド	○	実施率(類似団体)
		単独クラウド		自治体クラウド
				79.7%
				単独クラウド
				40.6%
				全国
				自治体クラウド
				41.4%
				単独クラウド
				58.6%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	策定予定		策定予定時期
【参考】				
類似団体	全国(市区町村分)			
策定割合	策定割合			
100.0%	99.9%			

(7)地方公会計の整備

統一な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)				
作成済		作成予定	○	作成完了予定年度
				令和3年7~9月
【参考】				
類似団体	全国(市区町村分)			
作成割合	作成割合			
84.4%	85.8%			

(注1)統一な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成30年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により令和元年度中に財務書類の作成を行う団体